



3月1日現在の中山	
世帯数	1,348
人口	3,505
【問い合わせ】 中山公民館報編集委員会 58-5822	

●青柳 文太 (埴原東)
 中学は勉強でテスト勉強など
 すごく大変そうなのでテストで
 目標の点がとれたらいいと思
 います。

●阿部 詩音 (埴原西)
 中学生になったら、勉強
 をがんばりたいです。あと、
 宿題もきちんとやって、友
 だちをたくさん作りたくた
 いです。

●内澤 洸太 (埴原北)
 中学へ行ったら野球部に
 入り、足をひっぱらないよ
 うにして、勉強も50位には
 なるようにしたいです。

●小倉 未奈美 (和泉)
 勉強と部活を両立させる
 のは大変だと思うけどが
 ばりたいです。友達もた
 さん作れるようにしたい
 です。

●小野 紅葉 (和泉)
 開成中は、3つの小学校から
 集まっている学校なので、知
 らない友達と仲良くなれるよ
 うにしたいです。

●上嶋 維月 (埴原北)
 中学に行くと、先輩に負けな
 いようにがんばりたいです。勉

強では、テストで良い点がとれ
 るようにがんばりたいです。

●小林 愛果 (埴原南)
 中学ではしっかり勉強に集中
 して、宿題もしっかり提出して、
 完ぺきな中学生になりたいです。



○中学生になったり○

活をがんばりたいです。テスト
 では、良い点を取れるように
 がんばりたいです。

●竹内 陽南子 (和泉)
 中学では、勉強もスポーツも
 激しくなると思うので、文武両
 道で、がんばっていききたいです。

●田中 咲 (埴原南)
 中学に行つてがんばりたいこ
 とは、部活と勉強をがんばり、
 友だちをたくさんつくって楽し
 く生活することです。

●中島 慶翔 (埴原北)
 ねぼうや遅刻をしないよ
 うに中学にむけてがんばり
 たいです。部活もがんばっ
 てやりたいです。

●中島 利緒 (埴原北)
 中学生になったら、他の
 友達と仲よくしていっぱい
 友達を作りたいです。部活
 や勉強もがんばってやりた
 いです。

●永井 沙羅 (棚峯)
 中学では、勉強がもつと
 むずかしくなるので、が
 ばりたいです。

●羽田 旺将 (和泉)
 中学生になったら、今よ
 りもさらに、勉強して、期末
 中間で、トップ50に入れるよ
 うに、がんばりたいです。

●原 清琳奈 (和泉)
 中学に行つてがんばりたいこ
 とは、勉強をしっかりとおぼ
 えるまでやりたいです。

●廣前 優吾 (棚峯)
 先生も教科ごとになり小学校
 とちがうことが多くなるので、
 しっかり集中して、生活や部活
 をできたらいいと思います。

●前澤 海 (埴原西)
 中学に行つたら、勉強とサツ
 カーを両立してがんばりたい
 です。テストでも、いい点をと
 りたいです。

●水上 詩織 (埴原東)
 中学では勉強、特に英語が読む
 ことはできてたぶん書くことが
 できないのががんばりたいです。

●百瀬 あかり (埴原東)
 勉強と部活の両立は、難しい
 と思うけどがんばりたいです。
 新しい友だちもつくって、楽し
 い中学校生活にしたいです。

●百瀬 和 (埴原西)
 中学へ行つたら勉強のスピー
 ドも上がるのでしっかりと
 いけるように一生懸命が
 ばりたいと思います。

●柳澤 菜摘 (棚峯)
 中学で新しい友達をつくりた
 いです。部活と勉強の両立も
 がんばりたいです。がんばるぞ
 ー!

●山田 奨也 (埴原北)
 中学へ行つたら勉強をしま
 りして正しい生活を送りたい
 です。

●山田 雄也 (棚峯)
 中学では、英語と数学の勉強を
 がんばりたいです。授業中の姿勢
 にも気をつけていきたいです。

公民館カフェより



菜の花をモチーフにした草
 木染の暖簾、黒いアイアンと
 木の看板は、どれも地域の方
 の手に拠るもので、公民館カ
 フェの自慢です。

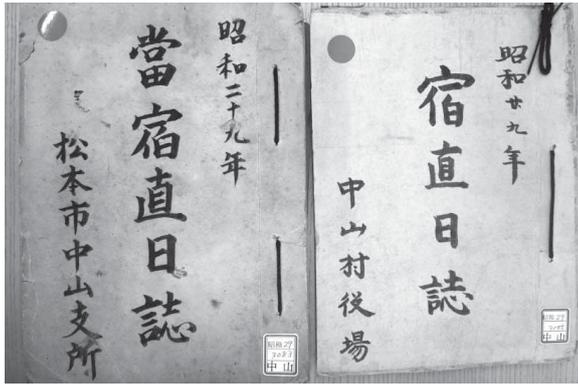
地域づくりの一つとして始
 まった公民館カフェも6か月
 経ち、おかげ様で少しずつで
 すが、新しいお客様が公民館
 の用事のついでに寄ってくだ
 さるようになってきました。
 不慣れであったカフェガ
 ルズも、この4月から(火)
 (金)の週2回カフェを開き
 ます。どうぞ暫しの憩いのひ
 と時を公民館カフェでお過
 してください。

6 回シリーズ 小松 芳郎

中山の今昔 ⑤

松本市への合併

昭和 28 年 (1953) に、町村合併促進法が公布され、全国的に合併がすすめられた (昭和の大合併)。この法律は 3 年有効の期限立法で、きわめて強力で推進されました。長野県では 28 年 10 月に合併案を示しましたが、松本市と東筑摩郡では、①松本市・中山・島内の合併、②島立・和田・新、③入山辺・里山辺、④笹賀・神林・今井、⑤芳川・寿、⑥本郷・岡田の各村合併が考えられていました。それ



昭和 29 年の「中山村宿直日誌」と「松本市中山支所の当宿直日誌」。村の日誌は 3 月 31 日 (水) の「明日は松本市として新発足す」の記述で終わっています。

それぞれ問題点があり、①では、中山が地勢上ほかの村との合併は困難だが、松本市近郊 13 か村合併の前提ならば可能であるとされました。そして 11 月には、1 市 13 か村合併問題連絡協議会が発足します。翌 29 年 3 月 26 日、県町村合併促進協議会にあらたな案を作成して県知事に答申しました。この案は、松本市が里山辺・入山辺・本郷・岡田・島内・島立・和田・新・神林・笹賀・中山・芳川・寿の 13 か村と合併する案をふくんでいました。

しかし、このときすでに中山村は、島内村と島立村とともに松本市への合併が決まっていました。29 年 1 月 25 日 (月) 午後 2 時から中山村の村議会議員全員が松本市役所に行き、「合併に對する歴史的署名調印を行う」と村の日誌に書かれていました。この日、島内村も合併調印式をし、島立村は 2 月 16 日にしています。3 月 8 日の県議会の議決をへて、この 3 か村の松本市との合併が決まります。明治 7 年 (1874) 村が加わりました。

春の公民館まつり開催

中山公民館では、3 月 6 日 (日) に公民館において「春の公民館まつり」を開催しました。公民館まつりの中では、6 月から始まった歌づくり講座に参加した方々のコンサートや、公民館講座の中で作成した松本つぐらと地域づくり協議会の事業の一環で作成した松本ほうきの展示会を実施しました。

コンサートは、第 1 部を講座の講師である鈴木幹夫さんが代表を務める「ぼこ・あ・ぼこ」によるコンサート、第 2 部を歌づくり講座発表会という構成で行われ、会場は 120 人もの観衆で埋め尽くされました。

発表会ではそれぞれの皆さんが演壇に立ち、「ぼこ・あ・ぼこ」の演奏にのせて自分で作った歌の発表をしました。大観衆を前にして多少緊張気味に見えましたが、「ぼこ・あ・ぼこ」の皆さんの支援を受けながら堂々と歌っていました。中には自分で作った曲のイントロに聞き惚れて、歌いだすのを忘れるというハプニングにより、会場を沸かせるという一幕もありました。今回の歌づくり講座には 6 名の方が参加され、それぞれの経験や思いの中から歌を作っており、どの歌も聞き手の心に響く素晴らしい歌ばかりでした。今回のコンサートを楽しみにしていたという女性性は、「とても素人とは思えない」としきりに声援を送っていました。この素晴らしい歌が地域の出来るだけ多くの方々に知っていただくことが出来ればと思います。



今から数代前の公民館長、百瀬喜重さんが退職される時に、和泉町会から私を視聴覚委員に推薦して頂いたことから始まり、文化委員、町内公民館委員、館報委員を地区の皆さんの知恵と力を借り、地区館長、主事の皆さんにも大変恵まれました。これからも地域の力を信じて皆さんの足手まといにならないように、自助、共助で余生をマイペースで。

(H・E)

